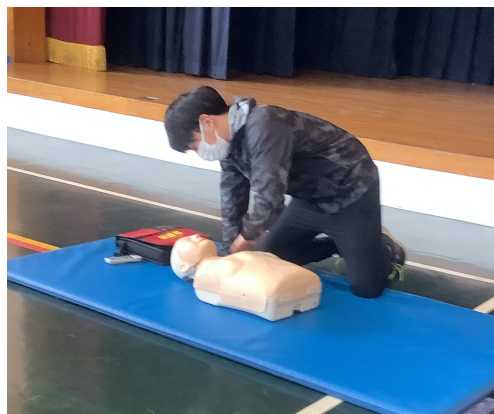
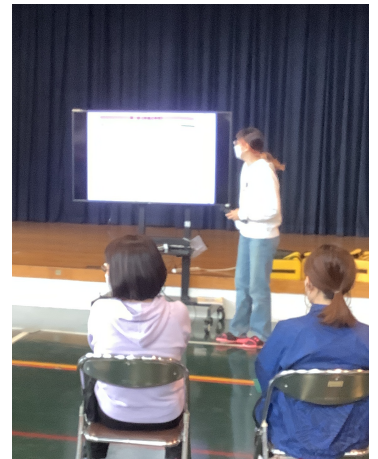


普通救命講習の研修を行いました。

令和5年 4月5日（水） 全体研修

応急手当普及員に資格を持つ、本校教員 橋本万以子先生、千田圭佑先生、三谷真弓先生を中心に健康教育部の先生による普通救命講習についての研修が行われました。



事前に各自で普通救命の重要性や心肺蘇生法の手順などをe-ラーニングで学んだ後、実技講習に参加しました。まず最初に、千田先生による実技見本があり、昨今の感染症への対応として、呼吸の確認などは顔を近づけずに行うことや心肺蘇生法を実施する時も人工呼吸を行わず、胸骨圧迫のみを行うことを学びました。また、胸骨圧迫を行う場合は、肘を伸ばし、押した反動で手が浮かないように胸の中心を押すことが重要と助言がありました。

後半は、グループに分かれ、訓練用のAEDを使用しての実践を行いました。教員全員が心肺蘇生・119番通報・AEDの3役を経験し、救急救命について意識を高めました。

